

お取引様 各位

## お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

毎々格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて、このたびはご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、誠にありがとうございます。

今回ご意見を頂戴した中で、一部ご紹介させていただきます。

### 『コバエが湧いている』

こちらの店舗ではゴキブリ駆除作業後、ゴキブリの発生はなくなりましたが、夏前に厨房にコバエが発生いたしました。

水洗いをする厨房では、水切りが悪かったり、什器裏にゴミがたまっているとスカムがたまり、コバエが発生する事があります。また、床の排水溝や流し台の排水口も同様です。

私達はゴキブリ駆除の更新作業やメンテナンス時にご要望があればコバエの駆除も対応させて頂きますので気軽にご相談ください。

### 『昨年は30匹以上出たゴキブリがその後は現れなくなり助かっています』

誠にありがとうございます。

何よりも嬉しいお言葉です。また私達は、ゴキブリ

のいない環境を保つ事が大切な使命だと思っています。これからも弊社のオリジナルペイント剤でゴキブリを駆除し、今後もお客様に安心と安全を提供し続けられる様、精進したいと思っております。

掲載スペースの関係で一部のご報告となります。多数のご意見をいただき大変ありがとうございます。いただいたご意見・ご指摘・ご鞭撻は今後の業務に生かしていきます。

宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

昨年2月よりアンケート調査を毎月行っております。  
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート  
お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル  
見ないムシ

0120-32-3164

※一部八黒以外はご利用出来ません。  
(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬・山梨・静岡)

FCC News  
2013年8月号 No.0112



### Index

お客様アンケートご報告

社長コラム&社員コラム

季節のムシ暦(68)

生活の豆知識

商品紹介

株式会社 FCC



Tel 251-0043  
神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32  
Tel 0466-31-3164  
Fax 0466-31-3174  
URL <http://www.fccsystem.co.jp>  
E-mail [info@fccsystem.co.jp](mailto:info@fccsystem.co.jp)

## 社長コラム

湘南ではたらく小さな会社の社長のblogより

終戦記念日までに読んでもらう本  
「永遠の〇」

私は比較的本を読むのが早いのですが、この本を読むのに10日以上かかりました。この本に向き合ふのが辛くて、なかなか進みませんでした。内容は全く異なりますが、「義」に関する部分が以前読んだ「壬生義士伝」に似ています。



戦争責任は多分にエリート官僚にある。今年も晴国に参拝はします。でも戦犯者はやはり戦犯者なのかもしれない。同じように祀られているのは疑問のような気もする。

人の命を軽視した戦略で一億玉碎を謳った上層部と、純真無垢な青年兵と同じに参拝する気にどうしてもらえない。

それでも戦争であれだけ苦しめられたのに、なぜ戦後も同じ仕組みなのか? 疑問だ? 行政のエリート官僚構造はそのままだ。

現場を顧みない、経験しない、人の心が分からぬ人間が行政を司ることなんか出来っこない。民間の様に実力や経験で抜擢すべきだろ?

それとこの本を読んで、大勢に迎合してはいけない事が分かる。迎合が戦争に突入させたし、命がけで国のために戦った人を、今度は大衆が逆に終戦後手の平を返したように犯罪者のように扱う。浮かばれないだろ!

人の話もそう。評価は常に両サイドある。一方ではわかる訳がない。双方向や広い視野で確認し、それを正しい価値観で判断する必要があって、それを伝えるのが本当の勇気だ。

今は幸せです。1億3000万人すべてが幸せです。こんな平和な世の中に、そして豊かな日本のこの時代に生まれたことを感謝しなければならない。だから今の人達は全員ツイてる。

私自身は楽しく生きたい。でもこの時代に生きされていることで、世の中の役に立ちたいと思います。

年末にこの書籍が映画化される予定です。でも私は切ないので見たくないですね。しかし、この本や映画が最低でも人口の1割の人に触れてもらいたい。

そしたら2度と間違いが起きないし、もっと良い国になる気がする。微力ですが、当社は8冊買いました。終戦記念日までに全社員に読んでもらいます。

### パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にも FCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除 FCC

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

## FCC社員コラム

### タクゾーブログ

#### 水分補給

7月に入り、日差しが強い日が続いています。

夏バテ対策として大切なのがやはり水分補給です。私も、普段営業で外回りをしていると500mのペットボトルを3本は購入します。

発汗している分、多めに水分補強しないとバテてしまいます。しかし、水分補給をする際にも気をつけなければならないことがあるようです。

それは、冷やしすぎたものを飲んではいけないという点です。

どうしても暑さが厳しいとキンと冷えた飲み物をがぶ飲みしたくなります…

冷たいものは胃腸に負担をかけすぎてしまします。また、飲むものによって体への吸収も大分違うようです。

甘いジュースなどは甘味成分によってかえって喉が渇いたと感じてしまいます。

緑茶やウーロン茶といったカフェイン飲料は利尿作用があり、水分が溜まりません。

では、なにがいいのか…

麦茶でしょ!!

そうなんです。麦茶には、カラダを冷やす働きがあるので暑さでほてったカラダを癒せるようです。そして、体内への水分補給もバッチリです!!

こまめに水分を摂りながら夏も元気に乗り切りたいと思います!!

## ムシの季節の殺虫剤異聞

この所、蒸し暑い日が続いた。これも、かなりの異常まで、連日のように“熱中症”警報が、耳目に温め、すっかり駆除しまった。

これは、地球温暖化による「異常気象」のもたらせた所産のようだ。しかし、「夏」の上の季節は薄りなく、「芒種」から「夏至」へ、もう“小暑”を迎えたが、その内「蒸し干し」(土用干し)とも言う)の時期も来る。

今日も、蒸し暑いが、この“蒸し”的は「虫」を指すらしい。蒸しが変じて「虫」になる訳で、なんとか季節感に満ちた表現ではある。

とにかく、この“蒸す”と言う条件は、虫にとっては、なんとも好都合なのだ。今はこの虫の活動期と言うことだ。

確かにわが家でも、大きな黒いゴキブリが、夜な夜なチョロチョロと顔を出している。

それにしても、日常生活の中で体感的にも季節感的にも、昔のように四季の“減り張り”がなくなつた。これは、生活の場の眞実である。

こんな中、毎晩のテレビからは、盛んに、「ムシ」を寄せつけない製品のCMが、しつこく流れている。そもそも、この「ムシ除け当番」とは何なんだろうと調べてみると、なんでもユスリカとかチョウバエ用の製品だと言う。

それにしても、今、何故、ユスリカやチョウバエと称する“訳の判らない”虫に、ムシ除けが必要なのだろうかと言う、疑問がわいて来る。

かつて、虫のジャングルは、おおむね害虫か、益虫か、それとも唯の虫の三つぐらいであったが、今では、新たに「訳の判らない虫」がもう一つ加わったらしい。

かなり、難やかに宣伝している所を見ると、今や家庭の問題虫は、ユスリカやチョウバエのたぐいの役となり、もはやハエ、カの時代は終わったのだろう。

残念ながら、比如に来て「虫」までもが、“減り張り”を失し、“訳の判らない虫”的時代を迎えたようだ。それと共に「ムシ除け」が強調されだした。

では、殺虫ではなく「ムシ除け」とは、どんなことなのだろうか。これは、端的には、虫を人や特定の物に寄せつけないようにすることで、そのための手段や薬などを用いる所作を言う。

しかし、これが庶民の暮らしの中に根づくには、長い歴史があつて、その経緯は、おおよそ次のようだ。

なにしろ、人と虫の戦いは古く、これが明確に記録として出てくるのは、平安初期の時代である。これは、「古語拾遺」なる書物で、この中に「はふむし」として記述されたのが、最初であるらしい。

この書物の登場は、大同二年と言うから今から1200年も前のことだ。この年月の長寿は語れないが、この時代の虫退治の方法には、殺虫剤もなければ、これ以前に殺虫と言う思想すらなかった。ただ、ひたすら神仏の御加護を祈ったのだ。

こんな、人が、虫退治を神仏の御加護に頼る(スガル)時代は、しばらく続いた。その間に、祈りの証、力の具象とする「お札」が登場した。

この「虫除け札」の最初のものは、享保三年(1718年)と言うから今から275年前の昔のことである。この「お札」でよく知られているのは、福岡県の英彦山神社の「虫除け札」と東北の鳥海山の「虫札」である。

この「お札」は、今で言う殺虫剤に相当するかもしれない。しかし、この「お札」を授かるには今の殺虫剤ほど安易なものではなかった。

この様に、害虫から免れるために自然と上手に付き合い、神仏の御加護を祈る謙虚な戦いは、明治の初期まで続いた。

この明治を境に、欧化思潮の推進される中で、殺虫剤が登場し、祈りの世界は姿を消していったのだ。

また、此の頃から庶民の暮らしの場に「虫」への関心が、高まって来た。生活の場で、最初に現れたのは、衣類に着く「ムシ」、シミ、イガ類、カツオブシムシなどを対象とした「虫除け」のための「衣類防虫剤」である。

なお、その虫除け剤の主成分は、「お札」ではなく、吉くは樟脑であったが、化学の普及に従い、ナフタリン、パラジクロレベンゼンと変わってきた。

その防虫剤は、いつの間にか、人体用、食品用へとその領を広めてきた。今では、「空間用防虫剤」までが登場してきた。

問題虫のシミやイガ類は、人畜に対して、直接的な被害をもたらさないが、生活の場に不可欠な、大きな商材に飛躍した。

今、主役となりつつあるユスリカ、チョウバエなどは、人に直接的被害をもたらす「虫」ではない。

しかし、この「ユスリカ」は数十年前に市街地の河川、都市周辺の灌漑で、大量発生をくり返し、「話題の虫」であった。

こんな「ムシ」が「ムシ除け当番」でどこまで管理が、出来るのだろうか。

地球温暖化、生活の場は、虫事情を変化させている。蒸しの季節は、やがて「土用干し」の本筋を迎えるが、「ムシ除け」に頼らない生活の場造りを考えよう。

## 【写真説明】

この弱々しい“ユスリカ”人を喰んだり  
刺したりはしないが大量発生と言ふ  
悪いクセがある。ご用心を!!  
これの対応は、ごまかぬ清掃です。



# 生活の豆知識

## 日本において1、2位を争う 食中毒の原因菌「サルモネラ属菌」

皆様こんにちは。

だんだんと虫も活発に活動するようになってきましたので、今一度周辺の清掃状況など、見直してみましょう。

さて、この時期になりますと、食中毒が気になりますね。特にサルモネラ菌による食中毒はここ数年間常に1、2位を争うほど頻繁に発生しています。今回はサルモネラ菌の媒介経路と対策についてご紹介いたします。

### ☆媒介経路

サルモネラ菌はネズミの媒介による感染が多数を占める為、衛生状態の向上により一時は下降傾向にありましたが、鶏肉や鶏卵を介した食中毒の増加や近年のクマネズミの増殖により問題となっています。

鶏卵を介したサルモネラ汚染防止には鶏卵の洗浄が有効とされていますが、近年では卵殻の外部からの汚染だけではなく、菌がニワトリの卵巣や卵管に寄生し、卵黄に細胞内寄生します。

その外側にある卵白などが保菌することにより、鶏卵そのものが汚染している事が知られるようになりました。その他、ミドリガメやトカゲ等の爬虫類のペットからの感染も報告されています。

食中毒発生件数の2~3割がサルモネラ菌による感染とされています。鶏卵を使用した菓子による大規模な感染が多くみられるのが特徴に挙げられます。

### ★主な症状は・・・？

サルモネラ食中毒は典型的な感染型食中毒です。その主な症状は、嘔吐、水様性下痢などの消化器症状、発熱（高熱）などで、抵抗力のない人は菌血症を起こし重症化することがあります。

時として、内毒素によるエンドトキシンショックで死亡することがあります。潜伏期間は平均12時間ですが、場合により3~4日程潜伏する事もあります。

### ☆食中毒を予防しましょう！

1. サルモネラ菌での食中毒の大半が食品の加熱不足です。肉・魚などはなるべく生食を避け十分に加熱しましょう。
2. サラダなど生で食べる野菜は、十分に洗いましょう。（洗剤を用いる場合もあります）
3. まな板、包丁なども常に清潔にしておきましょう。
4. ネズミからの感染を防ぐ為、食品は常に密閉保管しましょう。
5. あまり大量に作り置きしないで、その日に作ったものはその日に食べきる作り方をしましょう。

### ☆まな板の除菌方法

1. 漂白剤（除菌液）を上に中量撒き、フライパン返しなどで満遍なく塗りましょう。
2. 塗り終わったら、上に溝らしたタオルなどをしきましょう。
3. 除菌するだけでなく、常にまな板はきれいにしましょう（きれいなタオルを使い洗剤で洗いましょう）

飲食店様は特に食中毒には気をつけていきましょう。使った器具や、道具の管理や、食品の管理を徹底しましょう！

## FCC商品紹介

毎日使われるまな板やダスターの除菌・漂白にオススメです。

### 業務用 テルロンブリーチ5

（食品添加物）



1CS : 3,129円  
※ 1CS / 3個入り

1ケースに3個入りでこの金額ですので、コスト面で非常にお得です！

塩素系除菌剤であるテルロンブリーチ5で毎日まな板やダスターなどを漂白して頂く事で、食虫発生予防にも繋がります。

使用方法は通常の漂白剤と全く変わりません！テルロンブリーチ5を水で希釈した所にまな板やダスターを漬け、時間を置いて頂いた後、しっかりととすぐだけ。

毎日漂白をする必要があるお客様には是非とも此方のテルロンブリーチ5がオススメです！

FCCオリジナルエコ商品の販売や、衛生に関する店長ブログなどもあります！

気になった方は

[衛生用品.com](#)

検索